

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

守りたい人たちがここにいる 鶴見から広がる防災意識

いつ起こるか分からない自然災害から県民の皆様生命と暮らしと財産を守る為には自助・共助・公助の連携が極めて重要です。これからも鶴見区の防災力向上を目指し、皆様のお声を行政に届けてまいります。



自民党公認

川崎修平

40歳

1期4年間の実績

- ・「防災士」として資格の周知・普及に努めてまいりました。
- ・鶴見区に特化した「防災マニュアル」を作成しました。
- ・「防災講演会」を鶴見区各地で開催し、1,500名を超える方々にご参加いただきました。
- ・神奈川県議会の本会議や委員会などにおいて防災・減災に関する様々な「提言」を行ってまいりました。

皆様へのお約束

- ・地域の消防団等と連携を深め、有事の際にリーダーシップを取れる人材の育成に努めてまいります。
- ・区民の防災力向上を目指し、更なる啓発活動を行ってまいります。
- ・防災インフラの整備や災害時の官民扶助ネットワークの体制の強化、自然災害発生時における被災状況のスムーズな確認など、未来を見据えた提言を行ってまいります。

昭和53年12月生まれ(40歳)
横浜市鶴見区の小学校・中学校を卒業
東海大学法学部卒業
おこのぎ八郎代議士の秘書として鶴見区を10年担当
2015年神奈川県議会議員に初当選
【資格・検定】
防災士資格、行政書士資格、環境社会検定(eco検定)、
全日本剣道連盟 居合道 二段



いのち・暮らしを守る 県政を一緒に

「公平な社会にしたい」これが私の初心です。権力や大金持ちには甘く、庶民に厳しい政治は本来の役割を果たしているとは言えません。県民の税金は県民生活の向上のために使うという、当たり前前県政へ頑張ります。



木佐木ただまさ

きびきぶ 晶

日本共産党

- 県の医療費助成を中卒卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額
- 最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない
- 平和な神奈川県をめざす

県議会議員
経歴/1984年山口県生まれ。神奈川県立山手高等学校卒業。法律事務所勤務。元民主青年同盟横浜北東地区委員長。よこはま健康友の会副会長。2015年県議初当選、厚生常任委員。

木佐木ただまさ 検索

安倍政治ストップ 消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー

蘇れ鶴見!!

希望の党公認・日本維新の会推薦 県立鶴見高校・早稲田大学卒

- ◇脱原発 未来に持続可能なエネルギーの体系化
- ◇共生社会の実現 誰もが個性を発揮できる社会の実現
- ◇中学校給食の推進
- ◇受動喫煙から健康被害を守ります
- ◇火災・災害等の減災対策、安心安全なまちづくり
- ◇選挙における多選制限
- ◇まちおこし 「鶴」をヒントにしたB級グルメ、特産品の開発による商店街、飲食店の活性化
- ◇長期的インフラ整備 JR国道駅的美粧化、生麦、市場等の踏切における交通渋滞緩和
- ◇県人会、各種交流会の設立等による市民コミュニケーションの活性化 など

横浜市民のお年寄りからお子様まで、笑顔の溢れるまちづくりの提言をします

推薦人

希望の党 代表 松沢成文参議院議員 (前神奈川県知事)
日本維新の会 共同代表 片山虎之助

略歴

昭和29年生まれ
鶴見神社幼稚園 豊岡小学校 鶴見中学校 県立鶴見高校
早稲田大学商学部卒業 国税庁東京国税局 法人調査官
(財)日本生産性本部 主任経営コンサルタント
PJR (株) ISO9001主任審査員
平成20~27年東京都柏江市市議員2期7年を経て経営コンサルタント

所属団体

早稲田大学横浜門会
希望の塾 (小池百合子都知事主催)
長野県人会連合会 (父出身)
佃野町内会
神興保存会 夢睦
横浜鶴見消防団 (5分団)

趣味・資格

詩吟3段 (日本吟道連)
簿記1級 (日本商工会議所)
ダンス2級 (JDSF日本ダンススポーツ連盟)
交通誘導警備業務2級 (神奈川県公安委員会)



希望の党公認
日本維新の会推薦

浅野和男

あさのかずお

いのちと生活を守る!

- 地域防災力の強化に取り組みます!
- 自助・共助・公助の取り組みを充実させ、震災・風水害からいのちを守る防災力向上をはかります。
- 認知症対策に全力で取り組みます!
- 認知症患者やその家族が安心して暮らせる仕組みづくりを進めます。
- 誰もが自立した生活ができる社会を目指します!
- 自身の介護経験を生かし、精神疾患ひきこもりうつ対策に取り組み、訪問看護の充実を推進します。
- 人と地域を生かす社会を目指します!
- がん検診の受診率向上を進めます。
- 高齢者専用の「就労支援窓口」設置を進めます。
- 災害時にペットも避難できる体制づくりを進めます。
- 相鉄・JR直通線の鶴見駅停車を目指します。

鈴木ひでしの実績

- 県内初のホームドア設置をJR鶴見駅で実現
- 県内各地の消防本部が連携し被災地の支援を行う「かながわ消防」を実現
- 災害現場を再現した国内最大規模「災害救助訓練施設」を県内に実現
- がん治療の充実のため県立がんセンター内に各種サポートセンターを提案・実現

プロフィール

●1952年生まれ ●東台小学校、寺尾中学校、明治学院大学法学部 卒業 ●英国ロイター通信社東京支局 勤務 ●参議院議員松あきら公設第一秘書 ●2003年神奈川県議会議員 初当選 (現在4期) ●公明党神奈川県本部副代表 ●第109代神奈川県議会副議長 ●防災士 (平成18年取得)

鈴木ひでし公式サイト <http://www.hideshi-suzuki.com>

「政治家は実績で勝負!」鈴木ひでしは4期16年にわたって、多くの実績を作らせていただきました。今後も皆様の声をさらに実現してまいります。



鈴木ひでし

公明党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

まっとうな政治を鶴見から。
～すべての人に居場所と出番を!～

1. ともに生きる社会を!

障がいや困難を抱える方、外国の方やLGBTの方、誰もが共に生きる社会を推進します
・いじめ対策、ヘイトスピーチや差別の撲滅、児童虐待の防止、人権を尊重する神奈川を。

2. 誰に対しても優しい街・活力ある鶴見をめざして

障がいのある方、高齢者の方が暮らしやすい街は、誰に対しても優しい街
・高齢者施設の増設を支援、職員の待遇改善で福祉の充実を。
・鶴見駅の中距離列車・新路線の停車駅実現を目指します。
・JR鶴見駅東口のデッキ化(利便性・安全性向上)実現を推進。

3. 横浜にカジノはいらない! 人への投資で未来をつくる NO!

横浜、神奈川にカジノはいりません。それよりも、人への投資が重要。

・保育の充実…潜在的待機児童も含め、一日も早い待機児童ゼロを。
・ハマ弁直しを含め横浜らしい中学校給食の実現を!
・若者の政治的教養を育む「主権者教育」の推進を目指します。

4. 再生可能エネルギーの促進! 持続可能な社会を目指して

持続可能な社会を目指し、エネルギーの地産地消、再生エネルギーの取り組みを促進

・再生エネルギー等、環境に負荷の少ない発電の取り組みを推進。
・多様なエネルギーの創出・研究と、地産地消を目指します。

5. 防災・減災対策を進めて、いつまでも安心して暮らせる街に

豪雨や震災、自然災害に強い街づくりを

・豪雨や震災による鶴見川流域周辺の水害を防ぐ河川整備を推進。
・花粉症(アレルギー)対策として、無花粉スギへの植替えを推進。

【プロフィール】
1973年11月22日生まれ・O型/横浜市鶴見区出身。平塚小学校、市道中学校、帝京大学文学部史学科卒/区議会議員、国会議員公設秘書を歴任/参議院議員(真山勇一(元日テレキャスター)公設秘書など)川崎市議会議員(2011年～15年)市民委員会委員長や会派団長を務める
【経歴】
信条「困難を抱える方に手を差し伸べるのが政治の役目」



立憲民主党

ためや義隆

Here! Seigo!

鶴見区から神奈川を変える
私たちの鶴見区をより住みやすく!



無所属

えなみ正剛

(50歳)

Hear!

聴きます
まずは相談してください。
調査・課題整理します。

○安心してできる行政サービス
将来ある子供たち、生活を支える子育て世代、高齢者の方々と支える家族、そして一人で悩んでいる方々全ての皆さんが安心して暮らせる行政サービスを実現します。

Say!

発言します
県議会ははじめ様々な場ですっきり発言します。

○安全安心な基盤の整備
生活の基本である基盤の整備は防災の面からも重要です。市町村の行政区を超えた圏域での対応を実現します。

Go!

進めます
安心安全な街づくりのため、全ての世代のため、政策実現してまいります。

○官民協働のさらなる強化
課題を解決し皆さんの生活をよりよくなるには行政の力だけではなく民間企業・NPOなどの力が必要です。連携を強化します。

全ての世代の
暮らしを
安全で安心なまちづくりを目指します

榎並正剛 えなみせいごう 1969年(昭和44年)生まれ
横浜市立小・中学校、神奈川県立横浜平沼高等学校、
日本大学経済学部卒業、ソフト開発会社勤務、県議秘書、
県議会議員当選、県議秘書、衆議院議員公設第一秘書、
不動産会社勤務

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもたちに あす 明るい未来を

これまで、保育園で働き、保育職の実態や保護者の深刻な働き方に直面し、貧困と格差のない安心して子育てができる社会を目指し、政治を変えなければならぬと考えてきました。

県政を転換して、子どもが希望を有する社会へ。みなさんとともに頑張ります。

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設
- 介護職員の待遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない平和な神奈川をめざす

中学校給食の実現、カジノ誘致反対



上野 たつや

うえの 達也

日本共産党

党神奈川県対策委員長・管理栄養士
略歴/1987年横浜市青葉区生まれ。県立荏田高校、関東学院大学人間環境学部健康栄養学科卒。あおぞら曹田保育園(神奈川区)で管理栄養士として働く。全労連・全国一般労働神奈川地方本部書記長を務める。家族は妻と子ども一人。

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー

未来に輝く神奈川を 責任と挑戦

「社会変化にいち早く対応する責任、私たちの未来をより輝かせるための挑戦」私、うめざわ裕之の信念です。
県民目線を第一に、広い視野と多角的な視点からあすを読む、県民ニーズを読む。今こそ県議会議員4期16年の経験で培った実行力、牽引力を皆様のために！
神奈川の未来に責任と挑戦！うめざわ裕之です。

向上

安全・安心な暮らしと 生活の質、環境の向上を

県民の命と財産を守るため、防災防犯対策に重点を置き、安心安全なまちづくりを推進します。神奈川に住んで良かったと実感してもらえよう、県民の生活の質・環境の向上を図ります！

成長

経済活動の活性・成長に向け ネットワークの拡大を

活発な人や物の動きは県民の生活基盤である経済活動に無限の可能性を生み出します。一人一人が生き甲斐・働き甲斐を実感できる元気の神奈川の実現に向け、積極的な施策で地域経済・地域社会の成長を図ります！

充実

安心な暮らしを支える 医療・福祉・教育の充実を

子育て・教育は人づくり社会づくり、未来につながる重要な課題です。また、真の「人生百歳時代」の実現には、福祉・健康面でのフォロ体制や、社会・地域で活躍できるシステム作りが不可欠です。百人百様の人生それぞれが輝くよう、成長を応援し、迅速かつ確かな支えが得られる社会の実現に向け、医療・福祉・教育の充実を図ります！

プロフィール ●昭和32年神奈川県生まれ●ニューライフ幼稚園卒園●二谷小・葉田中・日体在原高校卒業●國學院大学法学部卒業後、民間企業のサラリーマンを経て神奈川県議会議員秘書●平成15年神奈川県議会議員初当選(現在4期連続当選)●総務政策常任委員長●予算委員会委員長●議会運営委員会委員長●自民党県議団政務調査会長●議会改革検討会議座長●自民党県議団副座長●自民党神奈川県議連副幹事長●自民党神奈川区連合支部支部長●神奈川区少年野球連盟会長●神奈川区ソフトボール協会会長●神奈川早朝野球連盟会長●神奈川区網引き連盟会長 他



自民党 うめざわ 裕之

ひろ ゆき
裕之

2期目も新しい 立憲民主党 神奈川を目指します！

神奈川から 国を変える、 5つの主張

- ①原発ゼロ
1日も早い原発ゼロ実現へ！
誰もが安全に暮らせる、原発ゼロ社会を作ります。
- ②共生社会
権利を尊重し、
支え合う社会を！
ヘイトスピーチや隣がいがり差別を解消する条例を作ります。
- ③年金問題
高齢者を支える
年金を守ります！
あなたの未来を支える年金を、減らさない！
- ④カジノ反対
平穏な地域社会を壊す
賭博施設に反対！
県議会で、「カジノにNO」を明確にします！
- ⑤地位協定
安心・安全を
尊重した米軍駐留を！
不平等な日米地位協定の改定を目指します！

横浜市民の暮らしを立て直す、6つの主張

- ①防災・防犯
・次なる大地震への対策
・警察官・防犯カメラを増やす取組
- ②働き方
・通勤ラッシュの緩和
・高齢者が働ける環境整備
- ③雇用・生活
・自立支援法に基づく就労
機会の創設
・非正規雇用雇員の待遇改善
- ④子育て・教育
・「待機児童ゼロ」の実現
・警察官・防犯カメラの早期実現
・中学校給食の早期実現
- ⑤介護・医療
・高齢者の足となる交通ネットワークを構築
・中低所得者向けの高齢者福祉施設の拡充
- ⑥企業
・商店街・中小企業の活性化
・社会問題解決型の企業誘致

中村たけとプロフィール 毎日、横浜市神奈川区を自転車通勤しています。
1974年 神奈川県横浜市生まれ 2009年 非営利活動法人
2000年 中央大学法学部卒業 海外日本語学校支援
2008年 早稲田大学大学院 NPO代表理事
公共経営研究科修了 2011年 衆議院議員公設秘書
証券会社本店営業部勤務 2015年 神奈川県議会議員初当選



中村 たけと

国民民主党公認

介護に全力! ただただ全力! ただゆうじの思い

私の父は、体調の悪化から入院をし、そのまま介護施設へ入所しました。
父には家族の支えが必要でしたが、私は仕事の多忙さゆえ、顔を出したり世話をしたりすることもほとんどできず、父はこの世を去りました。本当はもっと寄り添って優しくあげれば良かった。最後に面会をしたときの帰り際の父親の寂しそうな顔、今でも忘れられることはありません。今はそのときに「父親にしてあげたかったこと」を多くの高齢者の方々に「介護」という仕事を通してお話をさせていたいです。
しかし、この「介護」という仕事において、私自身が多くの疑問にぶつかります。慢性的な介護人材の不足と、低賃金の固定化、介護報酬に依存している介護施設の経営悪化、高額な費用の負担ができて介護難民化する高齢者、親子介護・老老介護で疲れ切っている方々の悲痛な声、そして、これからさらに高齢化する社会の中で確実に増加する介護需要。
一体、このままで良いのだろうか。介護施設利用者やそのご家族にとって、唯一の願いは「安心して利用できる施設環境やサービス内容であって欲しい」ということ。そのためには、介護現場で働く職員や、施設の運営を担う経営者も不満を抱えない仕組みづくりが早急に必要なです。介護職員のスキルアップ研修制度や処遇改善への補助制度の拡充、地域包括ケアシステムによる地域で介護を支える仕組みと、小規模事業所の増設。心のこもった介護サービスを提供するための施設の経営指針。
「ただゆうじ」は地域と施設、行政との連携を強化して介護問題の解決に向けて誠心誠意取り組んで参ります。

【プロフィール】
●神奈川県菅田町在住2児の父 ●市立横浜商業高校卒業
●俳優千葉真一の付き人を経て、
ジャパンプアクションクラブ(JAC)に入団
●介護施設職員として従事全力

【主な出演作品】
NHK「独眼竜政宗」NTV「電脳警察サイバーコップ」
TBS「ウルトラマンティガ」「ウルトラマン・ガイア」
など多くのテレビ、舞台に出演
私も推薦します。 俳優 千葉 真一 参議院議員・県連代表 石上としお



ただゆうじ

国民民主党公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

シャープな行動力・先を見通した政策

取組みと実績

1. 高度医療導入と医療体制整備
 - ・神奈川県がん条例改正 (小児がん対策、患者等の支援 他)
 - ・歯及び口腔の健康づくり条例の改正 (医科、歯科連携推進 他)
 - ・重粒子線の治療実績30年度506件
2. 子ども・子育て支援
 - ・県限定保育士試験 年3回実施
 - ・保育士の質の確保
3. 中小企業政策
 - ・入札制度、最低制限価格率アップ

政策目標

1. 健康長寿社会！
 - ・実現に向けた取組み(認知症対策 他)
2. 共生社会の実現
 - ・誰もがその人らしく暮らすことのできる社会の実現
3. 安心・安全への取組み
 - ・地震に強いインフラ整備
 - ・かけ崩れ対策 他
4. 頑張る中小企業への支援
5. 都市農業の推進による神奈川ブランド野菜 他の供給

議会・党役職(現)

- 神奈川県議会第111代議長
- 自民党県連絡委員会
- がん撲滅議員連盟会長
- 観光振興・統合リゾート議連会長
- ユニバーサルスポーツ議連会長



自民党公認

桐生ひであき

立憲民主党

しがらみからつながりへ



うらみち健二

立憲民主党

業界・団体等へのしがらみからは、改革は生まれません。市民一人一人のつながりを大切に、改革を進めていきます。

格差ストップ
▼非正規が正規雇用の転進を促進します。
▼待機児童ゼロの実現を目指します。

年金
▼高齢者を支える年金を守ります。
▼現世代の世代の年金を守ります。

原発ゼロ
▼再稼働や新エネルギーへの転換を図ります。
▼最も早い原発ゼロを目指します。

カジノ
▼平穩な地域社会を築く賭博施設に反対します。
▼県内誘致のストップを各自治体に働きかけます。

中学校給食実現
▼成長期に栄養バランスの摂れた給食の提供は必須です。
▼中学校給食の完全実施を目指します。

安全・安心
▼自賠責保険加入を促進していきます。
▼子どもの通学路の見守り・危険箇所の点検活動を強化していきます。

プロフィール
1968年生まれ。サラリーマン経験を経て、2011年神奈川県議会議員選挙初当選。現在2期目。現在立憲民主党、民権クラブ神奈川県議会議員団政務調査会長

浦田健二 検索
<http://uramichi-ken1.net/>

頼れる親父が子ども達の未来を守る!



無所属 田中よねかず 県会

県政に臨む基本政策

無所属だから言えることがある!

★政務調査費を完全透明化します!!
現在問題となっている政務調査費ですが、昔からの慣例だからとそのままにせず、政務調査費そのものの在り方を再検証し、県民の皆さまにご理解頂けるよう見直しを図ります。

★地方政治から政党のしがらみを排除!
国政とは違い、地方は首長(神奈川県では知事)が強大な権力を持ち、行政を推進していきます。そのため、所属政党の違いから知事の意見に反対することが日常茶飯事です。この状況は決して県民の利益にはなりません。所属党派を超え、党の代表としてではなく県民の代表として行動できる新たな枠組みの確立に全力で取り組みます!

◆昭和15年3月 5日山形県小国生まれ
◆昭和32年横浜に上浜、建築業につく
◆昭和44年田中建築をおこす
◆34歳から市会議員、国会議員の後援会組織強化に奔走
◆現在、建築業の傍ら、少年野球をはじめ、地域のボランティア活動に尽力する

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

守ります!地域社会

- 市町村と連携しながら災害に強い街づくりをすすめ、ハード・ソフト両面から減災対策強化に取り組みます
- 防犯カメラの設置促進を図り、犯罪のない安全で安心な街づくりに取り組みます
- 生活道路や通学路における横断歩道の道路標示・交通標識に対する予算確保と整備を着実に進めます

守ります!地域経済

- 地域のコミュニティである商店街の活性化と魅力向上に努めます
- 中小企業・小規模企業・商店を営む方々の事業拡大支援、事業継承の支援を進めます
- 都市農業を振興し、地産地消を推進し食の安心を確保します

守ります!子ども達の未来と命

- 「子どもを守る」を原点に、児童虐待の未然防止・総合的対策を進め、相談・通報・保護・シェルター等の体制整備と対応能力向上に取り組み児童虐待0を目指します
- 子どもの貧困対策を推進し、負の連鎖を断ち切るためにひとり親家庭支援(教育支援・生活支援・就労支援)を社会全体で支える機運を高めます

守ります!医療福祉

- 地域医療提供体制の充実を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して医療の提供を受けられる仕組みを作ります
- 介護予防に向け、医科歯科連携によるオーラルフレイルの啓発活動を広め、歯と口腔の健康作りの推進に努めます

プロフィール

昭和44年7月12日生まれ(49歳)
 参議院議員斎藤文夫秘書、横浜市会議員佐藤茂秘書、
 田中忠昭事務局長を経て平成23年初当選
 日本ブルガリア協会理事
 国際交流保土ヶ谷の会(通称ソフィアの会)理事

<http://takahashi.eco.to/>

安全・安心、住みよい街づくりに全力投球!



自民党公認

たかはし

えいしろう
栄一郎

立憲民主党 女性だからできる現場からの提案。

子どもや家族、地域がやさしさを
実感できる社会に!

1 女性が働きやすく、子育てしやすいまち

乳幼児から児童、青年期までの多様な子育て環境や介護がしやすい環境を整えることが女性の社会参加を加速し、活躍できる社会づくりには欠かせません。私は、女性が働きやすく、子育てしやすいまちをモットーに政策を立案し、実行していきます。

2 福祉に強いまち

福祉は人の生命や生きる力を守るセーフティネットです。とりわけ、子ども・高齢者・障がい者、痛み、辛さを抱えている人々にやさしいまちを実現したい。まずは、虐待・いじめ・差別の根絶に力を尽くしていきます。

3 安心して暮らせるまち

真の豊かさとは、人と人のぬくもりや絆を確かめ合うことのできる社会を生きることではないでしょうか。いきいきと地域のことを語る機会を増やし、よりよい保土ヶ谷にする活動をこれからも実践していきます。

私は今までも、これからも大きな声に流されず
 小さな声に耳を傾ける政治をめざして
 がんばってまいります。

プロフィール

- 1969年11月20日生まれ(夫 長女 長男)
- 神奈川県立松鷲高等学校卒業
- 東洋英和女学院短期大学 保育科卒業
- ◆2005年～親と子のつどいの広場きんがむらを開設して、地域の親と子の集える場、保育を提供
- ◆2005年～子育て、親子の情報交換ができるコミュニティカフェを保土ヶ谷・小田原でオープン
- ◆介護現場では、2005年～デイサービス食事部門、2015年～介護老人保健施設の託児室を業務委託
- ◆2017年～まさしく保育の現場、きんがむら保育園を自ら開園
- ◆岩崎中学校PTA副会長(H25～26年度)
- ◆保土ヶ谷区PTA連絡協議会副会長(H25年度)

私も応援しています! 市議会議員 岩崎千鶴



立憲民主党
公認

もちづき

せいこう
聖子

福祉・くらし・子育て 最優先の県政へ

私は自治会活動や世話役活動を通じて、お隣同士、気軽に相談をしあえる地域社会でこそ、子どもたちが健やかに育っていくことができると実感しています。県議会こそ最も民主的な運営が保障され、県民の代表として自由闊達な議論がおこなわれることによって、県民の総意を結集できるのではないのでしょうか。緑をまもり急傾斜地、がけ崩れ対策など命とくらしを守るため力を尽くします。

- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 県営住宅の老朽化対策を強化し、計画的な建て替えと増設を促進
- 障がい者が安心して暮らせるよう「障害者権利条例」の制定をすすめる
- 小・中学校全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の処遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
- 農林漁業を県の重要産業にふさわしい位置づけで後継者育成に取り組む

1943年、新潟県村松町(現五泉市)生まれ。現在、上菅田町在住。神奈川県立平沼高校通信制卒。神奈川県金属機械労組委員長。1965年日本共産党入党、74年から党の勤務員。党鶴見地区委員長、党県青年学生部長、山崎台自治会会長など歴任。家族、妻かつ子(元県会議員)

小沢むつお 検索

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を 憲法9条「改憲」ノー



小沢むつお

おざわ むつお

日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

行政改革を徹底し 税金のムダ遣いを止めさせる!

国政とは違う!!暮らしのための県政を!

いとう康宏 重点政策

子育て、仕事、人生が楽しめる
ともに生きる社会のために...



国民民主党公認

1 「チルドレンファースト」 すべての子どもと若者に平等なチャンス

- 児童虐待を防止!
- 子育て・教育負担の軽減!

2 多様な学び育ちを認めよう! 子ども一人一人の学び権利を保障!

- 多様な学び育ちを認めよう!
- 子ども一人一人の学び権利を保障!

3 働く人に誇りとやりがいを

- パワハラもしっかり規制!
- 長時間労働もダメ!

4 「人生100年時代」に安心を

- 尊敬ある生活保障!
- 安心できる生活保障!

5 多様な価値観と人権の尊重を

- ともに生きる社会がかながわの実現!
- 共に認めあえる社会を!

6 消費者の権利保障と食の安全・安心を

- 消費者被害のない安全な社会の実現!
- 安心した食生活の実現!

7 みんなの税を暮らしの支えに

- 公平・透明・納得の税制!
- 無駄を無くし真に必要な支出!

Profile
1964年(昭和39年)4月16日生まれ
◆東海大学付属横浜高等学校
◆東海大学文学部卒業
◆株式会社(コーセー化粧品)でのサラリーマンを経て元衆議院議員秘書
◆経済・産業振興特別委員会(委員長)

<http://yasuhiro55.com/>

いとう康宏

ゆたかな発想! 確かな実現力!

◆実現しました◆

- ◆安全でスムーズな交通環境を実現!
 - 二俣川駅北口交差点の改良で「試験場渋滞」を緩和
 - 県・市の協議促進で白根通り(斉藤橋前)の拡幅問題を解決
 - 信号機や横断歩道等の整備に充てる予算を大幅増額
- ◆安心して学べる教育環境を実現!
 - 私立高校の授業料無償化を国に2年先駆け実施
 - 県立養護学校、県立高校の教室にエアコンを設置
- ◆最適ながん医療を選べる環境を実現!
 - 重粒子線治療やがんゲノム医療、免疫療法、手術支援ロボット、漢方医療など最新の医療を県立がんセンターに導入

お約束します

- 私立高校授業料無償化の所得要件を約590万円未満から約750万円未満に緩和します。
- 県立高校の特別教室と福祉避難所にもなる養護学校の体育館にエアコンを整備します。
- 誰もが最新・最適ながん医療を受けられるよう保険適用の拡大を進めます。
- 中小企業・小規模事業者の材料確保や技術開発、経営改善を支援します。
- 高齢社会に役立つモノやサービスの開発で福祉の向上と経済の活性化を図ります。
- 就労していない看護師や保育士等の方々が復職しやすい環境をつくれます。

【応援しています】

- 株式会社マガジンハウス顧問 木滑 良久
- フジキのおもちゃ博物館 館長 北原 照久
- 政治評論家 森田 実
- 女優 久本 雅美
- 参議院議員 佐々木 さやか
- 公明党神奈川県本部代表 前衆議院議員 上田 勇

◆学習院大学卒業後、マガジンハウスに23年間勤務。平成15年、神奈川県議会初当選。現在4期目。防災警察・商工労働厚生常任委員会委員長を歴任。県議会第111代副議長。党神奈川県本部労働局長。旭区今宿町在住。娘3人は独立し、妻保護猫と暮らす。63歳。

◆雑誌「ポパイ」元編集長

◆ノール平和賞の故ワシントン・マタイ博士の協力で出版した著書「もったいない」が小学5年の国語教科書(三省堂)に収載されました。



おのいちろう

しんいちろう 慎一郎
公明党公認

立憲民主党 しがらみのない クリーンな政治!

県政の「見える化」と「民間のアイデア」で 不正をなくし、税金の無駄をなくし 消費増税なしで 住民サービスを強化!

カジノではなく 子育て支援

- 中学校給食実現
- 待機児童ゼロ
- 児童虐待
- 教育の無償化

高齢者福祉

- 地域包括ケアシステム(住み慣れた街で、医療・介護・生活支援の充実、連携を強化)
- 費用対効果をチェックし
- 未病(健康増進)推進

東日本大震災を教訓にした 防災対策

- 大規模団地の再生
- 消防・救急・警察の強化
- 事故・災害予防からデザインされた街づくり

須田こうへいの政治の原点は、東日本大震災です。脱原発の信念実現のため、責任政党で唯一、**原発ゼロ**を掲げる、立憲民主党から県議会に立候補します。

■江田憲司衆議院議員 元公設秘書 ■あおやぎ陽一郎衆議院議員秘書 ■輸入車ディーラー、保険代理店の経営経験 ■早稲田大学商学部卒 ■39歳、4歳の娘の父 ■南本宿町在住、横浜市青少年指導員

公式HP



立憲民主党 公認

須田こうへい

39歳

安定した政治で 安全安心の 神奈川県づくり

県会 自民党公認

- 治安の維持・向上**
 - 地震災害対策の推進
 - 交通安全(道路標示の緊急補修)
 - スポーツイベント等テロ対策(ラグビー オリンピック パラリンピック)
 - 防犯カメラ等の設置促進補助
- 子育て支援**
 - 幼児教育・保育無償化への取組
 - 私立高校授業料無償化
 - 保育施策・更なる教育の充実
 - 不登校・引きこもり対策の拡充
 - 特別支援学校通学サービスの実施
- 健康増進の取組**
 - がん対策の推進
 - 健康寿命の延伸
 - 医療・介護福祉・保育・医療看護人材の育成
 - 地域包括ケアシステム体制の推進と充実
- 住みたいまち、住み続けられるまちへ**
 - 旭区50周年記念事業を通じた地域活性化と次世代を担う人材の育成(流鏝馬の誘致)
 - 鶴ヶ峰駅前再開発推進と踏切対策
 - 新横浜線の着実な整備・団地再生支援
- 経済活性化**
 - 3つの特区制度を活用し神奈川の経済を発展
 - 老朽化したインフラの保全・更新
 - 経営基盤の強化・商店街の活性化
 - 商店街等キャッシュレス化の支援拡充

- | いそもと桂太郎プロフィール | 私も応援しています |
|---|---|
| 昭和38年2月13日 横浜市生まれ
水産部 0型
関東学院大学経済学部卒
神奈川県議会連合選管委員会委員長
自由民主党神奈川県連経理局長
若葉台小学校 PTA会長 5年間
若葉台中学校 PTA会長 3年間
若葉台中央児童連連部委員
ほか 民間保育園及び幼稚園理事 等歴任 | 黒岩 祐治 佐藤 茂
神奈川県知事 横浜市議員
小泉進次郎 古川なおき
関東学院大学経済学部卒 横浜市議員
衆議院議員
党厚生労働部会長
党筆頭幹事長 |



自民党公認

いそもと桂太郎

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



(立憲民主党公認) 市川さとし 県会 候補

い ち かわ 市川さとし

【カジノ誘致に反対します】
・経済効果を求めるカジノ誘致は、キャンセル依存症の増加、治安の悪化など地域や市民生活に悪影響を及ぼします。
・カジノ誘致に反対し、まちをよりよいまちで安心して利用される独自の自然歴史、観光資源などを活かした地域づくり、産業振興をすすめます。

【原発をゼロに再生エネルギーの拡大をすすめます】
・2011年の東日本大震災時に発生した原発事故は、原発に安全はないことを証明しました。そのため、原発にかわる自然に優しいエネルギーや地域再生エネルギーの活用拡大、効率的な運用で「原発ゼロ」に取り組みます。

【オンラインで輝く「まち・安全の社会」の実現をめざします】
①一人ひとりの生活を、人々の心をつなぐ取り組みをします。
②いじめや虐待防止、メンタルヘルスケアの推進を推進します。
③多様な人材の育成に努め、国の能力を發揮する仕事や職種の確保を行います。
④磯子地区の特性を活かした「まちづくり」をすすめます。
⑤全区にバス路線を整備し、駅・ターミナルに駐輪場の建設をすすめます。
⑥各地域の特性や地勢を生かして、地域産業を育成し、注目のあられるまちづくりをすすめます。
⑦次世代に開ける未来づくりに取り組みます。
・子供の発達障害や、安全な「生活環境の整備」や「まちづくり」を推進します。
・中学校の給食の改善に努めます。
・子育て世代の負担軽減に努めます。
・介護職・子育て支援員などの職種の確保をすすめます。
・介護職・子育て支援員などの職種の確保をすすめます。

(磯子区) 市川さとしプロフィール

◇昭和42年1月16日生まれ磯子区育ち
◇横浜市立根岸小学校卒業 ◇横浜市立根岸中学校卒業
◇私立横浜高校卒業 ◇浅野工学専門学校卒業 コンクリート土木科
◇平成2年ビルメンテナンス会社設立 (清掃業・警備業・設備管理業)
◇高齢者NPO理事
◇横浜市磯子区内小学校PTA会長 ◇磯子区消防団員

<https://satoshi-ichikawa.amebaownd.com>

これまで、これからも誠実に かやの誠 神奈川を考える

- ・知育、徳育、体育の調和ある心の教育を重視
- ・潤いある豊かな生活と人にやさしい街づくり
- ・医療人材の確保と福祉現場の充実
- ・安全・安心な防災に強い街づくり
- ・お金をかけない、かからない政治の実現



『子は社会の宝』
自分を愛する事が出来なければ、他人を愛する事もできない。自分を愛し、人を愛し、地域を愛し、国を愛する人を作ることが、教育に課せられた課題だと思えます。基本的には子供の養育は親の責任ですが、子供の成長過程における社会環境の整備は行政の責任です。虐待など幼い子供の命が奪われる事例の多さに対しては、社会のありようが問われています。子どもはやがて成長して、社会に貢献できる担い手として将来、社会で活躍できる人たちらのです。子は社会の宝であり、この磨けば光る宝をいかに生かすか、この社会づくりの構築に行政は最大限の努力を払わなければならないと考えます。



一生懸命
議員として頑張る

昭和28年生れ
横浜市立間門小学校卒業
聖光学院中・高卒業
中央大学法学部卒業
神奈川県議会議員5期
立憲民主党・民権クラブ
県議団所属
国民民主党籍

かやの まこと 誠

誰もが安心して笑顔で暮らせる街、磯子。「夢と希望のある神奈川」をめざします。

子どもも大人もお年寄りも、病気や障がいのある人も、元気で安心して暮らせる地域にしたい。みんなで支えあえば、一人でも不安を抱えることもなくなるはず。 「ひとりでも何もかも背負い込まず地域の中で共に助け合う」 そんな支えあい・助け合いの地域づくりを目指します。



- 1. ともに生きる社会の実現へ**
女性、男性、子ども、高齢者、障がい者、外国人など、多様な価値を生み出せる人々の多様性が尊重され、その人らしく暮らし、活躍できる地域社会を実現します。
- 2. 安心できる医療・福祉の充実を**
超高齢社会を幸せに生きるには特定の疾患の予防・治療にとどまらず、心身の状態を整え改善することで生活習慣病や要介護状態を防ぐ健康寿命の延伸が重要と考えます。誰もが安心して暮らせる福祉・医療体制の構築を進めます。
- 3. 未来を担う子どもを守る**
核家族化や地域の関係の希薄化、インターネットなどにより情報が氾濫するなど子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。次の世代を担う子ども達が健やかに安心して育ち、また子どもを持つ親が子どもを安心して育てていく取り組みを進めます。
- 4. 安全・安心なまちづくりを**
少子高齢化が進む中、今後、地域社会における共助の役割が大きくなると考えられます。災害時における要援護者対策など高齢者を地域ぐるみで支援することも重要な課題です。災害に強く安全なまちづくりを進めます。
- 5. 地域経済の活性化へ**
昨今の経済状況、少子高齢化や大都市への人口集中による地域格差の広がりにより、多くの地域経済は厳しい状況に置かれています。日本全体が元気になるためには、地域経済がもっと活性化する必要があります。個人商店から中小企業まで地域経済の活性化を目指します。
- 6. 夢と希望にあふれた磯子区を**
地域の賑わいの場として掘割川護岸の親水施設の整備を進め、子どもから高齢者まで水に親しめる場を作ります。また、大規模自然災害が多発する中、急傾斜地が多い磯子区の崖対策にハード・ソフトの面から整備を進めます。

プロフィール

●昭和43年磯子区生まれ ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業 ●明治学院大学社会学部社会学科卒業 ●日商若井機 / 株式会社メタルワン ●自民党かながわ政治大学校12期生 ●平成23年神奈川県議会議員選挙初当選(2期連続)
●県民・スポーツ常任委員会委員長・ともに生きる社会推進特別委員会委員長・厚生常任委員会・県企業常任委員会委員 等歴任 ●自民党神奈川県連 / 女性議員局長・政務調査会副会長・横浜市磯子区第2支部長・組織本部副本部長 他

自民党 あらい きぬよ 絹世

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

松崎 あや <https://go2senkyo.com/seijika/169006>
の政策

政令市に県議はいらない!

- 政令市に県議はいらない! 政令市の県議を半減!!
- 消費増税は凍結! 増税の前に地域経済を元気に!
- 安心の地域医療・介護で行き場のない患者をつくらない!
- 児童虐待・いじめ撲滅。子供の成長を地域の活力に!
- 暮らしやすいまちづくり。地域の防災力を高める!
- 市民とつくる、市民とまもる、暮らしと環境!
- 民間の力とITを活かして、行政こそが生産性向上を!
- 議会の見える化、身を切る改革を大胆に実行!
- 受動喫煙防止の徹底!
- タバコの煙から県民の命と健康を守ります!
- 女性のライフイベントに対する理解とサポート!

推薦人 希望の党代表 松沢 じゅふみ
前神奈川県知事

私も応援しています。
身を切る改革を実践できる人材です。

松崎 あや プロフィール

- 1979 生まれ
- 捜真小学校・捜真女学校(中学部・高等学部)卒業
- 鶴見大学歯学部卒業 学生時代ヨット部に所属
- 有限会社寺嶋事務所 女優のマネジメント業務に従事
- 参議院議員秘書 神奈川県内で5年間活動
- 株式会社東急エージェンシー 東急グループを担当
- 希望の党本部事務局次長 メディア・広報担当

公認 推薦
希望の党  日本維新の会



希望の党公認

松崎 あや

平成生まれ 27歳 最年少候補

(港北区県議候補)

「世のため、人のために政治に携わる仕事したい」と考え、中谷一馬衆議院議員とのお縁を頂き、秘書として活動して参りました。

地域をまわる中で特に感じたことは、若者の政治に対する関心の低さです。政治に「若者」の視点が抜け落ちれば、政策に中長期的な視点が抜けてしまいます。港北区は横浜市内で一番若者の人口が多い地域です。だからこそ、働き方改革に加え、出産・子育て・医療・福祉に対して手厚い環境整備を行い、次世代を見据えた持続的な社会づくりを進めることが市民の利益に資すると考えます。

神奈川県民の皆様のためにより良い未来を拓く決意でございますので、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



中学校給食に Yes! カジノは No!

1. 横浜らしい中学校給食の実現を
2. 横浜にカジノはいらない
3. 医療と介護の連携
4. 雇用と労働環境の整備
5. 素晴らしい教育を受けられる社会に
6. 子育て支援の充実
7. ラグビーワールドカップ2019の環境整備と地域振興をつなげる
8. 東横線駅周辺の再整備と電線の地中化など交通安全の確保
9. 原発ゼロ・自然エネルギー推進で産業活性化



菅原 あきひと プロフィール

1992年 2月24日 生まれ 27歳 港北区下田町在住
2010年 國學院大學栃木高等学校 普通科 卒業
2014年 國學院大學法学部 法律学科 政治専攻 卒業
2014年 建築資材会社にて営業職として勤務
2016年 中谷一馬事務所 秘書(後に公設秘書)

菅原あきひと | 検索 | SNSで活動情報発信!

立憲民主党代表 菅原さんと共に横浜・港北から
枝野 幸男 “まっとうな政治”を前に進めます。
衆議院議員 実直かつ誠実な人間性の菅原さん。
中谷 一馬 とても真面目で信頼できる人物です。

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan 公認

菅原 あきひと

若い世代に将来の心配をさせない! シニア世代に寂しい思いをさせない!

港北区にお住まいの皆様が、住んでよかったと誇れる。そして、港北区で暮らしたいと思っただけ。地域の安心に對しても政治が責任をもつ、結果を出すこと、それが私の使命です。

子どもたち・女性・お年寄り・障がいのある方々にとって真に暮らしやすい社会の実現のために。情熱をもって、力の限り、頑張ります。

1 子どもに優しく教育に熱く

子育て支援、貧困対策、障がいのある児童への支援、いじめ対策、スポーツ教育振興、体験学習拡充など子どもの健やかな成長を応援します。

2 「絆」の強い地域社会

港北区は自治会の活動が盛んな地域です。小学生の登下校時、横断歩道で旗振りをする皆様をはじめ、おまつり、餅つきなど、それぞれの地域で汗を流している方々がたくさんいらっしゃいます。人と地域のつながりをより一層深め、絆の強い社会をつくりまします。

3 産業活性化に向けた施策の推進

若者の就労支援の充実、技術・技能・経験を活かした高齢者の雇用の創出、障がい者雇用率の向上など真面目に汗を流して頑張る人が報われる社会の実現に全力を傾注します。

4 議員定数の最適化

県民の皆様の声に耳を傾け、議会の役割をわかりやすくお伝えし、より身近な信頼される議会を目指します。議員定数のあり方について取り組みます。

私たちも推薦します。

プロフィール
横浜市港北区富士塚在住
●1981年 神奈川県生まれ
●茅ヶ崎市立松浪小学校
●福岡市立百道中学校
●福岡大学附属大濠高校 卒業
●カリフォルニア州立大学 ノースリッジ校卒業
●参議院議員 佐藤正久 事務所秘書
【現在】自民党 横浜市港北区第七支部長
【家族構成】妻・長男

詳しくはホームページをご覧ください。
www.shotakeda.com

参議院議員 佐藤正久
衆議院議員 鈴木馨祐



自民党 武田しよう 37才

4期 16年の実績を活かす

①安全・安心・防災に強い町づくり
治安対策は安全安心なまちづくりに最も必要なことです。中でも防犯カメラや車載カメラの設置促進、高齢者や子どもの安全対策は重要課題です。また、自然災害に備えた準備も必要と考えます。

②教育とスポーツ推進を両立
子どもたちが夢を追いかけられることが、社会を明るくすると思います。充実した教育環境とスポーツを通じて健康な身体づくりを推進します。

③福祉活動・子育てと高齢化社会、障がい者にやさしい社会
福祉の原点は、人の優しさだと思います。「ともに生きる」は福祉の代名詞となります。

④健康で活気ある地域づくり
地域力は、健康であること、地域活動に参加すること、そして、身体に必要な食育、口腔内の健康が元気で活気ある地域づくりを支えます。

⑤自分を信じ、信頼する仲間とすべての活動に全力で取り組む
議員と多くの方々と巡り合うことが出来ました。この財産を活かすために信念をもって政策実現に取り組みます。

生まれ育った地元港北区と共に

昭和31年5月樽町に生まれる。富士見幼稚園、大曾根小学校、大綱中学校、港北高校、東海大卒

- 地域活動**
- 港北交通安全協会代表理事
 - 港北区体育協会会長
 - 樽町第二親和会町内会長
 - 樽町連合町内会副会長
 - 港北消防団第四分団団長
 - 樽町青少年指導員会長
 - 樽町社会福祉協議会会長
 - 横浜市少年野球協会会長
 - 神奈川県バトン協会副会長
 - 港北区野球協会 顧問
 - 港北区バレーボール協会 顧問
 - 港北区剣道連盟 顧問
 - 港北区ソフトボール協会 顧問
 - 港北区民族芸能保存会 顧問



自民党公認 嶋村ただし

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

誰一人、置き去りに しない県政へ



都道府県には広域自治体として、国の悪政から県民を守る防波堤となり、市町村を支える役割があります。私は、神奈川県民でよかったと思ってもらえるような、誰一人置き去りにしない県政の実現をめざします。ひきつづき県議会で働かせてください。

- 子ども・教育・人権を守る
- 県の医療費助成を高校卒業まで実施
- 中学校給食の設備費制度補助
- 県立高校削減中止
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の処遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の処遇改善
- 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に核も基地もない
- 平和な神奈川をめざす

大山奈々子

おおやま ななこ

県議会議員
経歴/1963年京都市生まれ。早稲田大学教育学部国語国文学科卒。高校教師。日本語学校の教師。現在、国連NGO 新日本婦人の会港北支部委員。家族は夫と大学生の息子と娘の4人家族。2015年、県議に初当選。文教、県民・スポーツ、産業労働の各常任委員を務める。

大山奈々子 検索

**カジノより中学校給食を
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー**

日本共産党

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



左イスゴック
見てね!

※ミッション235959

やるよ!

中山駅 22=30集合

よろしくね!

無投票はダメ!!



大谷忠生

あなたの個性が 活きる社会へ。

1 かながわ資産の有効活用

四季の森公園や県民ホールといった物理的資産をはじめ、県が有している特許やブランド、観光資源も含めた「かながわ資産」を有効に活用し、住みよい神奈川、元気な神奈川を創出します。

2 エネルギーの地産地消

再生可能エネルギー(小水力・地熱・太陽光・バイオマスなど)を主軸とした、小規模エネルギー施設を県内各所に分散させ、エネルギーの地産地消を図るとともに、災害時のエネルギー源を確保します。

3 共に育む「共育」推進

子どもに関する悲しい事件が多発しています。「子育て応援券」「里親制度」の拡大・充実などにより、ひとり抱え込まず、地域のみんなで子育てを助け合う「共育」を進めます。

4 安心・安全に暮らせるまちへ

自然災害が日常化しています。ゲリラ豪雨や地震に対応すべく、恩田川の遊水地建設や、がけ地対策を進めます。体験を重視した防災訓練を進め「もしも」の時に備えます。

5 横浜市との連携強化

中学校給食の導入、オリンピック・パラリンピック関連事業、観光戦略など、横浜市との連携を強化します。

神奈川の未来を照らす

古賀照基(こがてるき)プロフィール

1969(昭和44)年生まれ。中央大学法学部政治学科卒。
中央大学大学院経営学研究所修士課程修了(MBA)。
衆議院議員 江田けんじ前・公教第一秘書。
2015年、神奈川県議会議員に当選。総務政策、産業労働などの常任委員を歴任。

古賀てるき 検索 <http://kogateruki.com/>



無所属

古賀てるき

努緑(どりよく)と 機動力!!

地方議員は地元を理解し皆様方の声を伺い、地方行政に反映させていくことが重要な役割のひとつと考えます。私は「地元緑区に生まれ育ち」地元を見つけてきました。今後も区民・市民・県民のお役にたてる身近な議員活動を心掛け、しっかりと努めて参ることをお誓い申し上げます。

① より確かな安全・安心を目指し

ゲリラ豪雨等にも対応できる強い河川づくりに向け、区内河川の整備に努めます。恩田川では現在取組んでいる護岸改修工事に加え、遊水池の設置に取り組んでいます。また、産崩れ災害を防ぐため、急傾斜地崩壊対策事業にも取り組んでいます。区民の生命・財産を守るため必要な公共事業を計画的に進めます。

② 特区を活用した神奈川県の発展のために

神奈川県は国より3つの特区(国家戦略特区等)を認定されています。特区を活かした経済施策に取り組む「世界に発信する神奈川」の実現を目指します。

③ ラグビーワールドカップ/東京オリンピック・パラリンピック成功のために

今年横浜国際競技場にてラグビーワールドカップが開催され、東京オリンピックでは会場として江ノ島・横浜国際競技場・横浜スタジアムで競技が開催されます。この機運を2020年以降にどのように継続させるか議論を深めて参ります。

④ 企業誘致と商店街振興で賑わいのある街づくりを

働く場や労働人口の増加による商店街の活性化に向け企業誘致に積極的に取り組みます。これは子育て中のお母さんにも、近くて安心できる職場の確保につながります。

⑤ 将来の神奈川を担う子供たちのために

未来を担い支える人材育成のために県立高校改革に取り組み、また、少子化による生徒減少を見据え、県立高校の再編・統合も検討します。

- 1963年 横浜市緑区鶴居生まれ●東幼稚園 / 鶴居小学校卒業 / 中山中学校2年まで在学、分校後、鶴居中学校 第1期生 / 日体荏原高等学校 / 中央大学商学部経営学科卒業●一般企業に就職後プロゴルファーの資格を取得●(株)ワイ・ジー・エスを設立●2011年神奈川県議会議員(2期連続当選)【現職】●自民党緑区支部支部長●公益社団法人日本プロゴルフ協会 会員●緑区ゲートボール連合会長●緑区ソフトボール協会会長●緑区バレーボール協会顧問●東幼稚園顧問●黒瀬幼稚園参与●鶴居商米会役員●鶴居第5自治会相談役●郷土芸能鶴居囃子保存会(踊り手)●横浜みどりライオンズクラブ会員●自衛官募集相談員



自民党公認

やなぎした剛

つよし

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



ブレない、こびない、
投げ出さない
きしぜんめい
旗幟鮮明の政治活動!!

宣言1 教育正常化に向けた改革断行

いじめ・不登校等の対策、私学助成の拡充を進めます。

宣言2 医療・福祉・介護の充実

がん対策(予防・早期発見・早期治療)を推進し、医療介護人材の育成・確保を進めます。

宣言3 経済のエンジンを回す

3つの特区を活用しながら、地域経済の活性化・中小企業支援・雇用対策を進めます。

宣言4 未来を担う子供たちのために

児童虐待を未然防止する為の総合的対策を進めます。

宣言5 安全・安心な街づくり

災害に強いまちづくり、警察官の増員、特殊詐欺対策、道路交通標識の整備を進めます。

宣言6 文化・スポーツ・芸術振興

一步先行く街「青葉区」から新しいムーブメントを全国へ発信します。

これまでの取組みと実績

- ① 卒業式・入学式における国歌斉唱時の不起立教員を糾弾 (H17年104名⇒H30年1名)
- ② 全国初の受動喫煙防止条例の推進
- ③ 介護人材の確保策を提案し、「かながわベスト介護セレクト20」という制度が実現

〈小島けんいちのプロフィール〉

昭和38年 愛媛県生まれ	平成15年 神奈川県議会議員 現在4期目
昭和57年 私立愛光学園卒業	平成23年 防災警察常任委員会委員長
昭和62年 一橋大学卒業	平成30年 自民党神奈川県議員団長
平成3年 特東海銀行 入行	【その他】 自衛官募集相談員
平成3年 アメリカ・エクスプレス・インターナショナル、Inc. 入社	保護司
平成11年 介護老人保健施設「みどり」を開設	横浜あおほイオンクラブ会長

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://kojima-kenichi.com/>



自民党公認

小島けんいち

コジマケンイチ
(55歳)

教育・福祉・生活向上!

健全な子どもの育成、環境づくり

子どもたちの健やかな育成を家庭だけに任せるのではなく、行政、地域が一体となり関わっていきけるよう、児童虐待対策、DV対策に取り組みます。

子育てにやさしい社会環境整備

女性が子どもを産み、育てながら働けるように、県主導で企業へ積極的にアプローチし、職場環境の改善を図るとともに、待機児童ゼロの達成を目指します。

医療と介護の充実と生活の安全

産科・小児科医不足、病院施設やサービス向上、介護士などの人材確保に向け待遇改善に取り組みます。高齢者の方々が安心して暮らせるための生活、介護サポートの充実と振り込め詐欺対策に取り組みます。

美しい海や山を守る自然環境の保護

自然環境の保護に向けて、プラスチックごみを減らす活動を早急に進めてまいります。

スポーツと芸術に触れる環境づくり

心豊かにする芸術やスポーツを身近に接することのできる環境を整備し、観光施策にも邁進してまいります。

3期の県議会議員の経験を生かし 全力で課題に取り組みます!

プロフィール 1966年2月9日生まれ 東京音楽大学音楽学部卒業 川-のTV「ルカ」としてNHKの番組約500本を手掛ける。 1992年よりNHK「ア・ソ・ソ」TV番組制作「ア・ソ・ソ」ユーザとして勤務。	建設常任委員会副委員長 産業労働常任委員会委員長 厚生常任委員会委員長 決算特別委員会委員長 などを歴任 2018年:国際文化観光、7ヵ年常任委員、ともに生きる社会推進特別委員、予算委員、観光審議会委員
2005年 衆議院議員秘書	
2007年 県議に初当選	
2019年 神奈川県議会議員現職 (3期目)	



自民党公認

内田みほこ

あえて無所属!!

2期8年の実績 県政の「見える化」

青葉区ナンバー1プロジェクト
「平均寿命」日本一から「健康寿命」日本一に!!
「住みたい街」から「住み続けたい街」に!!

実現した「5つの見える化」

- ①「会計」の見える化→業務の透明化やコスト意識等を目的に、県の仕事を部課ごとに、収入と支出を四半期(3ヶ月)に分けて全て透明化!
- ②「県公共施設」の見える化→県有施設1292ヶ所のほか、道路等の今後30年の将来コストにも責任を持ち、次世代に過度な負担をかけない!
- ③「県民利用施設」の見える化→民間では当たり前の、県内116施設の一人当たりの税金の負担額を算出し、二重行政を解消!
- ④「県職員」における人事評価の見える化→これまでブラックボックスであった公務員体質を改善し、がんばる職員が評価される組織に!
- ⑤「さらなる会計」の見える化→県の総額行政をなくし、県の全事業の納税額を多角的に透明化することで、国や市町村をも正す!

教育と福祉に全力

- ①子育て・教育環境の向上→真の「生きる力」を育むアントレプレナーシップ教育、待機児童の解消、病後児保育の増設、保育士の待遇改善、特定不妊治療並びにフリースクールや学童保育への支援、学費補助等
- ②持続可能な社会福祉をつくる→健康寿命日本一に向けた取組み、運動習慣解消のためのサテライトオフィスの設置、在宅医療・看護への支援と地域包括ケアシステムの確立、介護士の待遇改善、障がい者雇用の促進等
- ③地域で活動されるNPO等に対する寄付税制の抜本見直しにより、主体性と自立性の高い「小さな行政と大きな公の社会」をつくる

未来を真に正す 緊張感のない議会に「喝!!」

赤野たかし プロフィール
・1969年9月生まれ(49歳) ・1992年に明治大学経営学部を卒業
・日本財団経営企画グループ室長など40歳まで会社員を経験
・その後、衆議院議員 江田憲司の秘書を経て、41歳で初当選
・県議会でこれまでに県議団会派の団長をはじめ、産業労働常任委員会委員長、神奈川県社会福祉審議会委員等を拝命
・家族は妻と子供2人(青葉区で子育て20年)

Mail: takashi.akano@gmail.com

推薦人 衆議院議員 江田憲司



無所属

赤野たかし

あかの
(52歳)

無所属

良い暮らしは 良い政治が創る!

子育て・教育
●中学校迄給食負担なく医療費無料化。
●中学校の給食を早期実現します。
●いじめの問題解決は一人ひとりの「行動宣言」

安心な暮らし
●運転免許証を返納しても困らない街、ドアツードアのデマンドバスの実現。
●「2寸した手助けがあれば、まだまだ元気」にやっつけてくれる声に応えます。重たい物の買物や掃除等の家事援助サービスを実現します。

街づくり
●車いすや、ベビーカーでも安心・安全歩行者優先の生活道路等の整備をします。
●高齢化社会に対応した窓口申請主義を住民本意にします。
●小学校を防災拠点にし、医療、食料・安否確認が出来る情報提供します。

山本つたえプロフィール
昭和33年北九州市生まれ
福岡県立岡商業高等学校卒業
■アルファワン(株) 社長
■心理カウンセラー、フー(A)レンジメント講師
■理事、(株)を愛する会
■友人3名を冲縄2線グループで毎月介護施設敷く所で演奏活動を主催(毎月曜日) 映画鑑賞、DIY等

男一女



山本つたえ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

未来につなぐ 働き・暮らし



経済

知恵や文化を生かす
社会経済に転換

政治
さだま

- 医療・介護・保育を「未来への投資」と位置づけ経済成長につなげます。

青木マキの提案

改革

政治改革・議会改革

- 議員の年金制度はNO!
- 個人寄付を広げ企業団体献金の廃止を提案します。

労働

働きたい人を応援

- 若者、女性の再チャレンジを応援するしくみ、障がいがあっても働けるしくみをつくります。

環境

めざすは脱原発

- 「節電は発電」省エネルギーや自然エネルギーを進めます。

プロフィール

1973年生まれ
市立みだけ台中学校・県立市ケ尾高校卒業
東洋大学短期大学英文科卒業
グラフィックデザイナー
(株)たまブラーザふんぶん電力取締役
横浜市議員(2015年～)



推薦します

若林ともこ 立憲民主党参院比例18総支部長
元横浜市議員、前県議会議員
向田 映子 女性・市民コミュニティバンク理事長
元横浜市議員、元県議会議員

青木マキ
地域政党 神奈川ネット

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

こども・教育の 願いを県政に



私は、生徒に、自立した人間になってほしい、悔いのない高校生活を送ってほしいと願い、高校教師を42年間つづけてきました。この経験を生かし、教育・福祉予算の増額を求め、子どもたちの夢と希望を実現する県政に変えるためにがんばります。

- 一人ひとりが輝く学校・社会へ
- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
 - 中学校給食の設備費などへ県の支援を
 - 小・中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
 - 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
 - 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
 - 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
 - 中小企業予算増額、最低賃金は時給1500円に
 - 核も基地もない
 - 平和な神奈川をめざす

党戸塚区県政・教育部長
 略歴/1952年2月生まれ。早稲田大学教育学部理学科数学専修卒業。上矢部、保土ヶ谷、横浜南陵の各県立高校などに勤務。全国高校生活指導研究協議会幹任委員、神奈川県高体連剣道専門部幹任委員、神奈川県高等学校教職員組合横浜中支部支部長など歴任。

大和田あきお 検索

安倍政治ストップ
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー

大和田あきお
 おおわだあきお
日本共産党

今回も、「あえて無所属」を選択!

神奈川県議会は無所属にも寛容なため、質問の機会は確保され、存分に仕事ができる。そしてこの4年間は、政党の利益のためではなく、信念にもとづき県民の利益を追求しました。よって、あえて無所属のまままで活動いたします。

「優しさで守るプロジェクト」実行中

北井の政策テーマは、『優しさ』の追求です。皆さまが「優しさ」を実感出来る“おおらか”な「社会づくり」と「街づくり」を目指しています。

- 子も親も守る!
- 高齢者を守る!
- 障がい者を守る!
- 「女性」と「財産」を守る!
- 若者の未来を守る!
- 公教育を守る!

そして、戸塚をもっと素敵にする大作戦!

- 映画館・ライブハウス・寄席・小劇場の文化村を!
- ペンチで街づくり!
- いずれ地元で「鮎まつり」 柏尾川・堀川水系の水辺対策を!
- 殺処分ゼロは達成。次はセンターを不要にするために!

昭和42年4月2日生まれ 52歳
身長175cm 体重95kg (高校生時代110kg)

- ◆ 富塚幼稚園・戸塚小学校・戸塚中学校・県立金井高校・関東学院大学、卒業。 ◆ 平成15年、県議員に初当選。
 - ◆ 平成23年、選挙活動を行わず被災地支援に専念し、3期目の県議選は落選。 ◆ 落選中は、電気工事会社の東北支店に勤務しながら被災地での活動に取り組む。
- そして、平成27年4月に所属政党無しで再選。



北井宏昭
 きたいひろあき
わが町 TOTSUKA

私はブレない!

1 命を守る!

- ・JR戸塚駅・東戸塚駅ホームドアの早期設置
- ・首都直下型など大地震への対策強化
- ・急傾斜地等、土砂災害対策強化
- ・自主防災組織の育成と人材の確保
- ・戸塚を守る治水対策

2 子どもたちを守る!

- ・児童虐待ゼロの街づくり
- ・いじめ・不登校・引きこもりの継続的自立支援
- ・小児医療費の高校卒業までの無料化
- ・中学校完全給食の実現
- ・高校授業料の完全無償復活

3 高齢者・障がい者を守る!

- ・在宅介護者負担軽減の在宅介護減税導入
- ・年金受給額の格差是正
- ・みんなに優しい共生の街づくり条例の制定
- ・障がい者雇用の完全実施
- ・予防を含めた先進的な認知症対策の推進

4 女性を守る!活躍推進!

- ・待機児童の解消、学童保育充実、病児・病後児保育の充実
- ・駅周辺保育施設の拡充で負担軽減
- ・DV、セクハラ、マタハラ等、人権侵害の徹底防止
- ・同一労働、同一賃金を推進

*** そがべ久美子プロフィール ***
 1973年 横浜女子高等学校 卒業後、株式会社三井銀行入社。
 1982年 保育士資格取得、3人の子育てをしながら田中慶秋衆議院議員秘書として16年間活動。
 2015年 神奈川県議会議員選挙3期連続当選。



そがべ久美子
国民民主党公認
 女性ネットワーク会議
 南関東ブロック代表世話人

私には
 創りあげたい
“かながわ”
 がある!

実時代を
 実感!

“命”を守る為の防災対策と安心安全を実感する

自然災害、感染症、テロなどの脅威に私達は隣り合わせています。しっかりとした災害対策、治安維持の向上を実感する

人生100年時代 幸福感を実感する

伝統を受け継ぎ柔軟で旺盛なチャレンジ精神を育む教育を進め、少子高齢化の社会構造のなかで成長戦略を実感する

進化する戸塚安全安心な街づくりを実感する

人口減少時代を想定した生活環境の整備と道路交通網や住みやすい街づくりの進化を実感する

かながわのSDGs 目標達成を実感する

2030年のあるべき姿「神奈川県SDGs未来計画」を策定。経済、社会、環境、それぞれの取り組みを進め目標達成を実感する

憲法改正! 拉致被害者奪還!

- プロフィール**
- 昭和62年 初当選
 - 平成19年 神奈川県議会第100代議長
 - 平成20年 自民党神奈川県連副会長
 - 趣味は武道、読書
 - 神奈川県児童福祉審議会委員長
 - 日本会議全国地方議員連盟会長
 - 拉致全国地方議員連盟会長
 - 横浜市戸塚区体育協会会長

www.matsudayoshifalt.com 松田よしあき 検索



自民党
松田よしあき

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



両親の介護経験から
質の高い医療・介護を
求めます。



防災防災の地元活動から
地域防災を公助へと
繋げる質の高いしくみを!



選ばれる
質の高い教育を
神奈川で実現!



詐欺撲滅を地域から
質の高い治安の
実現を!



環境に配慮した道路網の
整備促進とバス交通の
効率的な促進で地域
コミュニティの構築を!

質の高い県政を。



つのだ宏子

ひろこ
自民党公認

私たちが「つのだ宏子」さんの経験・見識・感性そして
実行力に、大いに期待し応援しています。

内閣官房長官 外務大臣 衆議院議員
衆議院議員 衆議院議員

菅 義偉 河野 太郎 山本ともひろ

プロフィール

昭和42(1967)年4月生まれ・栄区在住●横浜市立犬山小(現・
上郷小)●市立上郷中●法政大学女子高等学校(現・法政大学国
際高等学校)●法政大学法学部政治学科 卒業●有限会社ツノダ
代表取締役・現代美術を中心に展覧会の企画、販売●1994年
横浜市栄区において高齢者福祉 まごころの会設立●2003年
横浜市会議員初当選(2期連続)●2009年参議院神奈川県補欠
選挙(約79万票を獲得するも惜敗)

【現在】●自由民主党横浜市栄区連合支部 支部長●自由民主党
横浜市栄区第1支部 支部長●公益社団法人 横浜市防火防災協
会 理事●栄火災予防協会 会長

三期目への挑戦!!

2期8年の取り組みから見えてきた
これからの4年でやるべき4つの課題

1 ともに生きる社会の実現

- 障がいのある人もない人も、高齢者も子どもも、全ての
県民が暮らしやすく、差別のない神奈川を実現します!
- 認知症になっても、地域で暮らしやすい環境整備と
情報提供の促進を図ります!

2 インフラ整備の促進

- 想定外の自然災害も見据えた、柏尾川の河川整備の
促進に向けて引き続き取り組みます!
- 住環境に配慮した、高速横浜環状南線の整備促進に
取り組みます!

3 安心安全な街づくり

- 歩行者の安全確保に向けて、1日も早く、危険なバス停
の解消を図ります!
- 土砂災害“特別”警戒区域(レッドゾーン)の解消に
向け取り組みます!

4 2020年以降の神奈川

- 人が集う神奈川を目指し、国内外の宿泊観光客増加に
向け取り組みます!
- 持続可能な社会の実現を目指し、県民へのSDGsの
普及啓発に取り組みます!

プロフィール

- 1981年3月7日生まれ
- 上郷町-上之町-庄戸-亀井町と移り住み、現在は登間在住。
- ひこばえ幼稚園・鎌倉女子大学初等部・庄戸中学校・上郷高等学校・帝京大学
- 株式会社宮古海司 取締役・株式会社ルネサンス
- 社団法人横浜青年会議所所属
- 家族:夫 ○趣味:旅行・ショッピング ○特技:水泳を教える事・料理
- 2011年 神奈川県議会議員に初当選、2015年 神奈川県議会議員に2期目の当選
県政、政務調査会長

政策の詳細は [くすのきりえこ](#)



無所属 現職
くすのきりえこ
38歳

超高齢社会対策

空家対策

これから増えていく空家に対して
再利用を含めた対策を進めます

ミニバス整備

交通不便地域の解消に努めます

介護職員の待遇改善

元介護職員として職場環境の改善
と賃金アップを目指します

水道民営化反対

県営水道を守る

独立採算の安全安心の水道を外国
企業には渡しません

原発ゼロ

自然エネルギーの普及

原発に頼らないエネルギーの地産
地消を目指します

カジノ構想ストップ

横浜にカジノはいりません

がけ地防災対策

危険な急傾斜地から優先的に取り組みます

環状南線の環境・工事対策

公田・庄戸の換気所、田谷の道路建設
工法対策等に取り組みます

推薦人 衆議院議員 早稲田ゆき
元県議会議員 関口 正俊

プロフィール

1966年8月22日生まれ 52歳 A型 [職歴]
栄区登間在住 特別養護老人ホーム勤務
[学歴] 自営業で電気店勤務
法政大学第二高等学校 卒業 衆議院議員 早稲田ゆき 秘書
法政大学経済学部 卒業 [家族] 妻、二人



たむら
田村まさとし
立憲民主党公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

教育費の無償化に全力・防災対策に全力

教育費無償

これからの社会は人口減少となり、神奈川県・横浜市でも人口のピークを迎えて大都市圏さえも例外ではなく、国・県・市町村が多くの政策(少子化対策)を長期に渡りおこなってきました。

今年から教育環境が一変し、政府も教育に最も重要な政策に格上げし継続する政策となり、今後とも最も成長が認められる戦略と考へ、もう一步先を目指して最も必要がある時期、吸収力にたけ、伸び盛りの義務教育(小学生・中学生)や高校生に教育費無償化が絶対に必要不可欠であります。

2040年には大きな波が来ると言われている団塊世代のジュニアが退職時期となり、働く人が少なくなると同時に支えている人も少なく「団塊世代のジュニアの退職時期まで」あと20年となるように、教育費無償化にし活躍する場所を提供して世界に羽ばたいていく人材を育成し、日本の中心に発展する人材を育成する教育投資。その基盤となるのが教育費無償化です。

災害対策

東日本大震災から2019年3月11日で8年経過。洪水被害による浸水被害も多くなる一方で、神奈川県にあてはめれば県民、市民の命を守る使命感が湧き出します。

決意表明

いざ災害が起きたらいち早く情報収集を行い、市町村と連絡を密にし、尊い命が奪われない様に気を配る必要があります。対処するために全力疾走する所存です。

教育費の無償化に全力・防災対策に全力



無所属

福井裕水

行政改革は県会から

鈴木たけしは、必要に応じて、国へも働きかけ、身を粉にして働きます。

待たなし…行政改革

行政改革は県議会から

行政改革を進めていくうえで、まず議会が率先し、抜本的な議会の定数の削減を考えるべきです。県議会の定数は105名。政令指定都市の合計が66名ですが、単純に一般市との比較で、県との関係が1/2ならば33名減としてもよいはず。

いつまで通行料をとるのか…

横浜新道の無料化を

横浜新道は国道でありながら、一部は有料道路区間(通行料320円)です。ネクソ東日本、国土交通省とも協議を行ない、県と一体となり、通行料金の値下げをさせ、将来の無料化の実現をめざします。

子どもからお年寄りまで

子どもの虐待と貧困をなくすために

児童虐待が急増し、尊い命が失われる悲劇が急増しています。かけがえのない子どもたちの命と未来を守るための体制づくりを追求していきます。

高齢者・要介護者の見守り

高齢夫婦、一人暮らしのお年寄り等の安全確保と健康維持は大切なことです。ITを利用したの実現を追求していきます。

化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を…

福島での原発事故から得たことは

2011年に福島第一原子力発電所事故が起きてしまいました。福島の方々の大変さを深刻に捉え、二度と繰り返してはいけません。再生可能エネルギーの積極的利用を、先頭をさって追い求めます。

- 1955(昭和30)年生まれ 出生地:横浜市戸塚区。
- 鎌倉学園高校、国学院大学文学部卒。
- 自由民主党本部職員、衆議院議員秘書。
- 現在、一般社団法人顧問を務める。



県会候補

鈴木たけし

地域のためみなさんと共に

自由党公認
神奈川県民社協会(推薦)

泉区の「夢の選択肢」を増やす!

①子育て政策の推進

- 幼児教育の無償化、私学助成の充実、不妊治療支援、不育症への理解啓発
- 男性の風疹ワクチン接種への取組み

②人口増加を目指す

住みやすい泉区の街づくり

- 交通網の整備による通学・通学時間短縮、都市農業と共存する心に優しい街づくり、地域医療体制の充実、社会福祉に理解の深いスターバックスの誘致要望
- 花粉症対策として県西部のスキ、ヒノキを無花粉苗に植え替え奨励

③高齢者に優しい、障がい者にも優しい、社会福祉政策の実現

- 健康寿命延伸、バリアフリーの推進、障がいの有無にかかわらず共に生きる社会実現

④地産地消・都市農業の活用

- 都市農業支援、地産地消による物価安定、営農継続支援

⑤災害対策とスポーツ振興

- 河川の防災整備充実、深谷通信所跡地利用の推進(スポーツのできる公園、災害時には防災公園となるよう整備推進)

私たちが応援しています

- 衆議院議員 さいわい学
- 参議院議員 島村大
- 内閣官房長官 菅義偉

◆プロフィール
横浜市泉区出身
昭和54年12月13日生まれ(39歳)
●富士塚幼稚園・葛野小学校・湊沢中学校・県立光陵高校・法政大学 卒業 ●TBSの情報バラエティ番組 AD ●菅義偉内閣官房長官秘書 ●島村大参議院議員公設第一秘書 ●2015年 神奈川県議会議員初当選

◆現在
建設企業常任委員会委員 決算委員会委員
経済産業特別委員会委員 自由民主党神奈川県連青年総局幹事長代行

◆家族
父・母・兄・妻・息子(1歳)

詳しくは



田中しんじ

39才

自民党公認

チャレンジ神奈川21 ◆地域主権で泉区を元気に◆

政治への信頼を取り戻す!

地域に根ざした政策。将来に希望が持てる社会づくり。

■地域の特性を生かした環境整備

- 首都圏に立地する特性を生かした居住環境の向上を図る
- 交通幹線道路網の整備と相鉄いずみ野線の延伸に向けた取組
- 区内の半分を占める市街化調整区域を有効活用した計画的な開発
- 広大な深谷通信所跡地を生かしたスポーツ公園や多目的広場の整備

■持続可能な社会の実現

- 再生可能エネルギー等の導入と分散型電源の導入拡大
- 省エネルギーの促進とスマートコミュニティーの形成
- 地球温暖化対策の促進と環境に配慮した活動の促進

■医療・介護サービスの充実

- 県立がんセンターの機能強化とがん予防や早期発見の充実
- 医師の育成・確保・定着対策の推進と救急医療体制の整備
- 福祉コミュニティづくりを担う人材の育成と定着
- 地域包括ケアシステムの構築と認知症対策などに対する支援

■子育て・教育に適した環境の整備

- 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援と母子保健の推進
- 仕事と子育てが両立できる環境の基盤整備と待機児童解消の取組
- 児童保育の充実と青少年が健全に育つ環境の整備
- 小中一貫教育の導入に向けた取組の推進と国際化に対応した教育

■安全・安心のまちづくり

- 災害時の情報収集・提供体制の充実と地域における防災力の向上
- 痛手困難者及び避難対策などの推進と災害後の復旧復興対策の取組
- 複雑・多様化する犯罪への対応とサイバー犯罪対策の推進
- 通学路における歩道の設置と現場実態と矛盾する信号機の是正

プロフィール
【昭和47年6月18日生まれ46歳】平成7年、立正大学文学部卒業後、衆議院議員秘書、会社役員を経て、平成19年神奈川県議会議員初当選。以降、平成23年、平成27年と3期連続の当選を経て現在に至る。

- 私たちが応援します
- 連合神奈川会長 / 柏木敦一
 - 横浜地連合議長 / 高橋卓也
 - 前衆議院議員 / 水戸まさし
 - 参議院議員 / 牧山ひろえ
 - 衆議院議員 / 山崎 誠
 - 横浜市議員 / ふもと理恵



Matsumoto Kiyomasa

神奈川県議会議員(現職) 松本清46歳

無所属 立憲民主党 推薦

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

県政即戦力!!

額に汗して働く人、まじめな生活者が報われる社会に

すぐやる! 8つの政策

- | | |
|---|---|
| 1. いのちを守る防災対策
境川の橋に救命用具やモニターカメラを常備し洪水に備えるとともに、大地震に備え、防災・減災対策を強化します。 | 2. 安心・安全なまちづくり
駅や商店街には防犯カメラを増設するとともに、地域の居場所整備など、コミュニティのつながりを育てます。 |
| 3. 格差は正の推進
市と連携して中学校給食の実現を目指すとともに、母子・父子家庭を支援し、非正規労働者の待遇改善も図ります。女性が働きやすい神奈川を目指します。 | 4. 高齢でも元気に過ごせる環境整備
もしもに備えて病院のベッド数の増床を働きかけるとともに、健康寿命を伸ばし、高齢でも元気に過ごせる福祉の充実を目指します。 |
| 5. まっとうな経済振興
カジノ誘致には断固反対するとともに、区の観光協会設立などを進め、上瀬谷通信施設跡地に花博誘致などの経済振興を図ります。 | 6. 交通網の整備・充実
バス路線の拡充やコミュニティバス設置を検討するとともに、瀬谷に特急が止まるように働きかけます。 |
| 7. 行政の無駄の削減
議員定数削減を検討・提案するとともに、市民目線で、税金の無駄遣いをなくし、市行政の支援とチェックを行います。 | 8. 自然エネルギーの普及
脱原発(フェードアウト)を明確に掲げ、県の自然エネルギー政策を、より積極的に推進します。 |

くらし 平和 まちづくり

- 推薦人 ◆ 拍木 教一 (連合神奈川会長) ◆ 花上きよし (横浜市会議員)
 ◆ 桜野 幸男 (立憲民主党代表) ◆ 平本さとし (前神奈川県議会議員)
 ◆ 山崎 誠 (衆議院議員) ◆ 中尾 安治 (元神奈川県議会議員)

いがらし節馬 Profile 1966年 聖病院で生まれる(瀬谷区) 2007年 横浜市議会議員初当選 街づくりを考える区民の会相談役顧問、減災対策推進特別委員会副委員長、基地対策特別委員会委員長 等を歴任



いがらし節馬

立憲民主党公認・連合神奈川支持

「少子高齢社会」 支えるは若い力!!

いざという時にも安心して住める
街作り・防災対策

防災対策は私の中で一番の柱であります。8年前の東日本大震災では親戚が津波で流され未だに行方不明です。瀬谷区民の皆様には絶対に同じ思いをしてもらいたくない一心で活動しています。瀬谷区において境川の浸水被害対策を県内で第一優先に取り掛かる予算付けや瀬谷土木事務所と協議をしながら区内の各所を地元の方々のご意見を参考にし整備し続けています。

未来を支える若い力や子育て世代への
行政からの全力支援

教育機関の整備・充実を求め区内の小中学校・県立高校・特別支援学校等における環境の整備(トイレの改修工事・各所の老朽化対応等)や子育て支援等の制度改革を行ってきました。横浜市における新生児聴覚検査の補助金制度の導入や、検査後の補聴器購入助成制度を提案し昨年7月から実施されています。子育てをする上で少しでも負担のかけられないよう今後も施策展開をしていきます。

高齢者や障がい者への行政からの
手厚い福祉制度改革

2025年には超高齢社会を迎えると言われていきます。2025年以降に対応をしていくのではなく、すぐに施策を講じていかなければなりません。バリアフリー化は当然のことながら、障がいをお持ちの方々の共生社会の実現に向け、みんなが外に出やすい環境整備を進めて行きたいと思っています。

【田村ゆうすけ経歴】

1980年(昭和55年)11月29日生。宮城県仙台市生まれ。4人兄弟の長男、阿久和西2丁目在住。家族は妻、子供3人。スポーツが大好きで小・中・高とも陸上部に所属。さかい学 衆議院議員の秘書を経て、2015年4月神奈川県議選(瀬谷区)初当選。副理事は手話。全国手話検定試験合格。

未来を拓くー責任と挑戦ー



自由民主党
公明党推薦

田村ゆうすけ

38歳